

ストレージセンサー (Windows10 バージョン1803)

ストレージセンサーという「ディスクのクリーンアップ」の一部を自動的に行う機能が Creators Update (バージョン1703) より新機能として付けられたことを「ちょっとパソコン024」で紹介しましたが、バージョンの更新で内容が変わりましたので改めて手順を書きます。

バージョン1703では、[空き領域を増やす方法を変更する]で削除対象をごみ箱とマイアプリで使用されていない一時ファイルの2件を指定し、[今すぐクリーンアップ]をクリックすることで実行しました。

バージョン1803では、[空き領域を自動的に増やす方法を変更する]で、①アプリで使用されていない一時ファイル②ゴミ箱③ダウンロードフォルダーを削除することで空き領域を定期的に増やすことを実行する指示ができるようになり、また [今すぐ空き領域を増やす]で、ごみ箱やインターネット一時ファイルなど9件を削除対象として指定して [ファイルの削除] ボタンをクリックすることで実行できます。

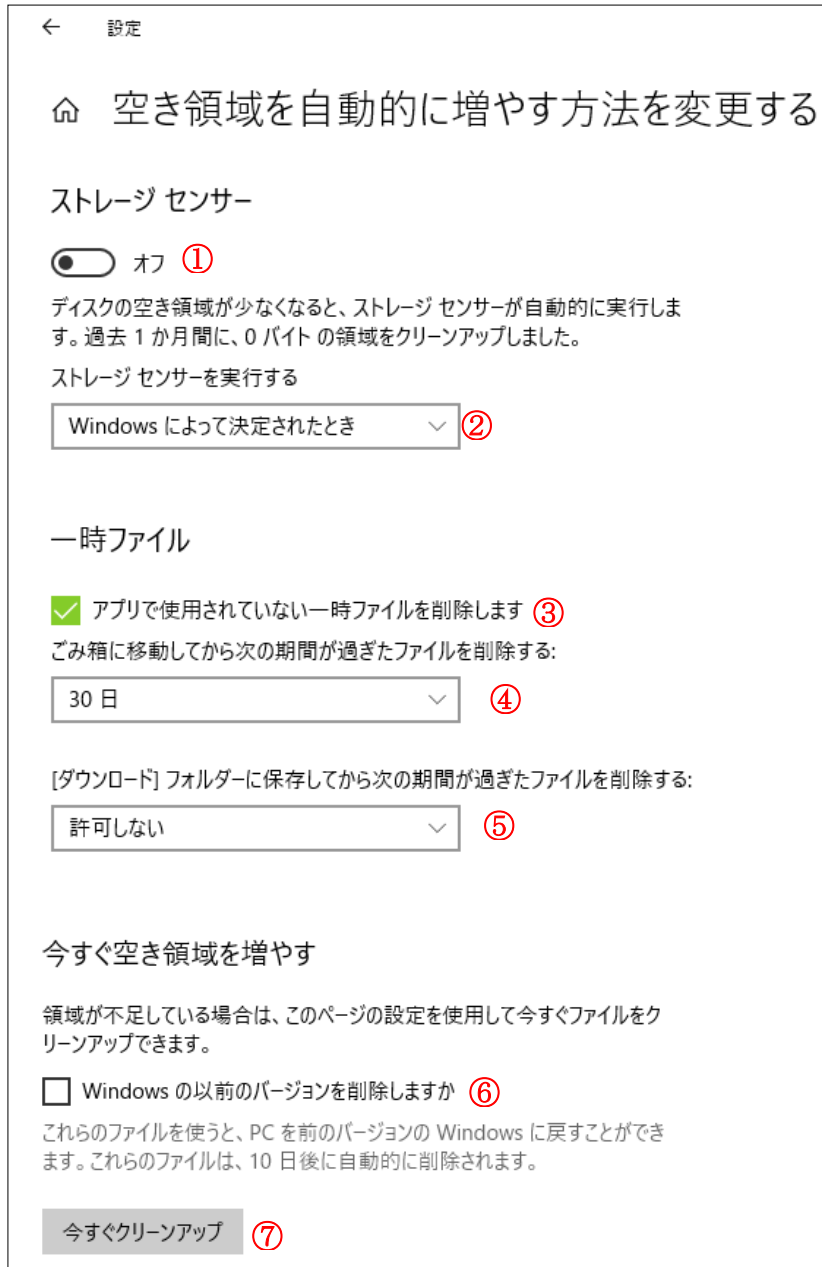
ストレージセンサーの実行の開始はバージョン1703と同じです。

1. [設定] ⇒ [システム] ⇒ [ストレージ]

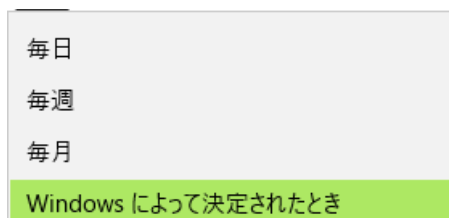


2. 自動実行をするためには、[ストレージセンサー]のスイッチ(上図①)をオンにします。

3. [空き領域を自動的に増やす方法を変更する] をクリックする

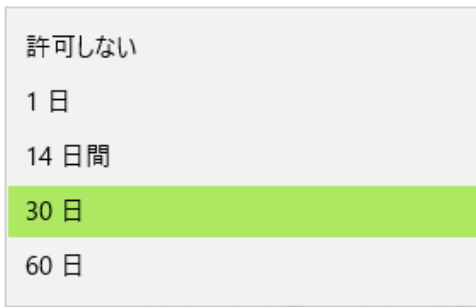


- ① オンにすることでストレージセンサーを自動実行できる
- ② ストレージセンサーを自動できるタイミングを指定する

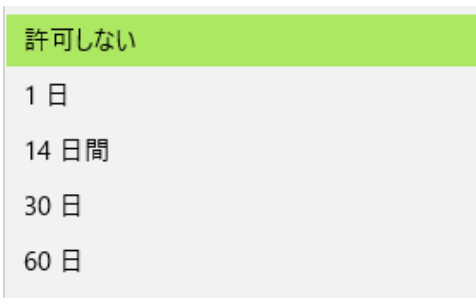


[Windows によって決定されたとき] とは、上に説明のあるときです

- ③ アプリで使用されていない一時ファイルを削除するときはチェックを入れる
- ④ ゴミ箱に保存されているファイルを削除する条件を保存されたときからの期間で設定する

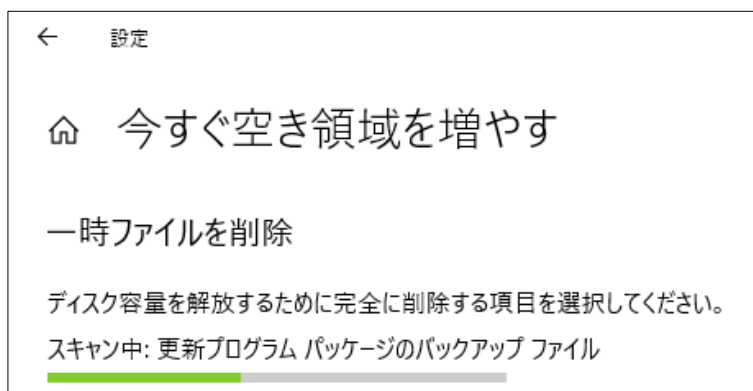


- ⑤ ダウンロードフォルダーに保存されているファイルを削除する条件を保存されたときからの期間で設定する



- ⑥ [今すぐクリーンアップ] ボタンをクリックしたとき、Windows10 のバージョン 1803 以前のバージョンにかかわるデータを削除する場合はチェックを入れる
- ⑦ クリーンアップ (空き領域を増やす) したいときはこのボタンをクリックする。すぐ実行される

3. [今すぐ空き領域を増やす] をクリックする



画面が変わりディスク容量を開放 (空き領域にする) する項目の容量の計算が始まる
容量の計算が終わると

- i. Windows アップグレードログファイル
- ii. システムによって作成された Windows エラー報告ファイル
- iii. WindowsDefender ウイルス対策
- iv. WindowsUpdate のクリーンアップ
- v. 縮小表示
- vi. 一時ファイル
- vii. ゴミ箱
- viii. インターネット一時ファイル

ix. 配信の最適化ファイル

ごとの現在使用されている容量が表示されます

← 設定

今すぐ空き領域を増やす

一時ファイルを削除

ディスク容量を解放するために完全に削除する項目を選択してください。

ファイルの削除 選択された合計: 5.50 GB

- Windows アップグレード ログ ファイル** 213 MB
Windows アップグレード ログ ファイルに入っている情報は、Windows のインストール、アップグレード、サービスの実行中に問題が発生した場合に、その問題を識別したりトラブルシューティングしたりするために使用されます。これらのファイルを削除すると、インストール時のトラブルシューティングが困難になります。
- システムによって作成された Windows エラー報告ファイル** 138 KB
システムによってアーカイブされた Windows エラー報告と解決の確認に使用されるファイルです。
- Windows Defender ウィルス対策** 6.42 MB
Windows Defender ウィルス対策で使用される重要度の低いファイル
- Windows Update のクリーンアップ** 4.87 GB
Windows では、新しいバージョンの更新プログラムをインストールした後でも、Windows Update からインストールしたすべての更新プログラムのコピーを保持しています。Windows Update のクリーンアップを実行すると、領域を占有している不要になった古いバージョンの更新プログラムが削除または圧縮されます (コンピューターの再起動が必要になる場合があります)。
- 縮小表示** 6.02 MB
フォルダーを開くと縮小版がすばやく表示されるよう、すべての画像、ビデオ、ドキュメントの縮小版が保持されます。縮小版を削除すると、必要に応じて自動的に再作成されます。
- 一時ファイル** 102 MB
アプリは一時的な情報を特定のフォルダーに保存する場合があります。これらの情報をアプリが自動的にクリーンアップしない場合は手動でクリーンアップできます。
- ごみ箱** 3.13 GB
ごみ箱には、コンピューターから削除されたファイルが格納されています。ごみ箱を空にするまでは、ファイルは完全には削除されません。
- インターネット一時ファイル** 311 MB
[Temporary Internet Files] フォルダーには、アクセスを速くする目的で、ハード ディスクに保存した Web ページがあります。ハード ディスクに保存した Web ページには、Web ページ用に設定した個人用設定が、そのままの状態で見られます。
- 配信の最適化ファイル** 320 MB
配信の最適化ファイルは、以前にコンピューターにダウンロードされていたファイルで、配信の最適化サービスによって現在使用されていない場合は削除できます。

削除したいファイルのある各フォルダ一名の前のチェックボックスにチェックを入れる

[ファイルの削除] ボタンをクリックすると削除が実行される